

令和7（2025）年3月
第464号



お お く て 大 雪



香り高い満開の蠟梅（2月）

2月は節分寒波によりあちらこちらで
大雪警報が発令されていました。

いよいよ3月ですが

「春は名のみ風の寒さや」

主な目次

「若竹屋」閉店にあたって	1
「面高屋」	2
金戸小コミスク	3
消防団功績表彰	5
移住・定住だより	7
中山道を知ろう	9
丸森だより	10

感謝 !!

皆様には長い間、お引き立て頂き、誠に感謝しております。

私は平成になってからしか判りませんが、江戸時代から続いた「若竹屋」です。3月25日を以って閉店いたします。

とても心苦しく、淋しい思いでいっぱいです。昭和15年に、とし江さんが「若竹屋」に嫁ぎ、7年後の昭和22年に夫の正六さんが胸を患って亡くなったそうです。早苗4歳の時です。

名義を早苗さんに変え、店番には姑の宮さん、仕入れはとし江さん。それまでは手作りの洋かん・まんじゅうを売っていましたが、酒・たばこの販売免許を取得して雑貨店となり、今で言う「コンビニ」。「若竹屋」の始まりです。仕入れの行きは釜戸駅まで歩き、電車に乗り、瑞浪で20kg以上の荷物を背負ったり、抱えたり。帰りは舅である松市さんが牛車で釜戸駅まで迎えにいきます。

多い時は午前・午後の2回の時もあったようです。

昭和30年ようやく大湫にもバスが開通。仕入れは歩きや牛車がバスに代わります。そして昭和48年頃、早苗さんが車の免許を取得。店番はとし江さん、仕入れは早苗さんへとなりました。

それからウン十年。看板娘のとし江さんも亡くなり、今に至ります。

時代も変わり、過疎化も進み、昔を懐かしく思います。皆さん、どうぞ躰に気を付けて、お元気で過ごして下さい。

ありがとうございました。

「若竹屋」



昭和62年1月 若竹屋さん提供



(現在の若竹屋2月)

お世話になります

大湫町でゲストハウス大湫「面高屋」を始めます辻中 明ともうします。妻と一緒に大湫に移住し、営業していきますので末永く宜しくお願いします。まず初めに、今回私の人生に大きなチャンス・する事機会をいただきました、大湫町コミュニティ推進協議会、大湫町の方に感謝申し上げます。

なぜ、大湫町でゲストハウスを営業しようと考えたかをお話しします。人づてに岐阜県大湫宿のゲストハウスを経営する人を探していると言う話を聞き、妻と大湫へ向かい、地域の方とお話しさせて頂きました。大湫宿はサイクリングで中山道を旅する方や、徒歩で歩かれる方が多く訪れるが、大湫宿には現在宿泊施設が無いとの事で、面高屋で宿泊施設を営する人を探しているとのことでした。宿場としての風情を残した街並みや、お話しを伺う方達は親切で、第二の人生を

ここにかけようと決意し、長年勤めておりました京都市消防局を一年早期退職してゲストハウスを開業する事としましたが、紆余曲折あり、建物改修工事が開始出来ず、工務店や皆様の助けがあり、一年遅れでやっとこの一月から建物の改修工事を開始する事が出来ました。完成予定は概ね六月頃とあります。完成すれば、皆様に内覧して頂ければ嬉しく思います。

ゲストハウスは、一日最大で九人までの宿泊者又は貸切とし、食事の提供はしない宿として営業します。食事については自炊又は市内の飲食店で食事をして頂きます。

江戸時代の旅籠では無く、木賃宿形式です。中山道をハイキングされる方や自転車旅をされる方、または外国からの旅行客等が宿泊して頂き、大湫の良さを満喫して頂く事を楽しみにしています。

また、地域の方々と一緒に夏祭りや各

行事も参加させて頂き、一日も早く「大湫の面高屋」として営業出来る事を楽しみにしています。皆様のご声援方お願いします。

「面高屋」 辻中 明



善小養校コミュニティ・スクール

去る一月二十二日、コミからの依頼により釜戸小学校へ出向きました。

「昔遊び」という事で一・二年



生十人と私達年配者？九人とで四

種類の「あそび」（こま回し・めんこ・お手玉・あやとり）を一緒に学ぶというものです。



授業が始まると児童・私達の自己紹介から始まり、四グループに別れ教える人二〜三人に習う人二〜三人

で四種類を十五分で回し楽しむというもの。



結局教える？のではなく、児童の方が優れていたり、逆に教えられたりとゴールデンタイムを味わう事が出来、笑い声が絶えませんでした。

(楽しくはしゃいでいたのは私だけでは無かった気がしました) 児童か



らは「ゲーム遊びも良いけどお手玉三ヶ使いを成功させたい」「めんこは思ったより取れたけど〇〇さんより沢山取りたかった」「あやとりは形に

出来て成功した時に超うれしいし、二人とりが楽しかった」「こま回しは何回もかべに当たってドキツとしたけど、友だちより早く回せて嬉しかった」等、相手遊びに輝いた瞳の答えを貰い、これ又嬉しかったです。



「昔あそび」を知る事で、複数の人との繋がりを感じてくれれば、大人になる過程で巾や深さが広がるであろう彼らを想像し、ほっこりしました。

小栗逸子



市制70周年記念

瑞浪市消防協会会長表彰

令和7年瑞浪市消防出初式 功績表彰者

功績章 【団員】 三戸 啓介

【第3分団・第5部】

【敬称略】

【団員】 加藤 元

消防長官

☆退職消防団員第1号報償1号銀杯

瑞浪市消防団長表彰

【部長】 板橋 輝繁

勤労章 【班長】 安藤 雅人

岐阜県知事表彰

功労賞 【班長】 安藤 雅人

【団員】 瀬瀬 博紀

岐阜県消防協会会長表彰

功績章 【班長】 松浦 貴秀
【団員】 瀬瀬 博紀

受賞者の皆さんおめでとう

勤労章 【部長】 長谷川 貴司

ございました

瑞浪市消防長表彰

功績章 【団員】 秋山 佳吾



ロビー展示

1月23日に北中学校より公民館へ花の寄せ植え2鉢を頂きました。暖かい日は玄関前で、寒い日はロビーに飾っております。ご覧ください。



感想文

釜戸小学校3・4年生より去る12月25日図工の授業で行われた「金づち・のこぎりの使い方」1月22日1、2年生の「昔あそび」の感想文が寄せられました。ご自由にご覧下さい



リ・アツプ “ひよも、『塗り絵』



大湫町移住定住だより

大湫町に移住して今年で7年になられる須山さんご家族に「大湫での暮らしについて、転入対策委員がお話しを伺いました。今回で3組目です。



[7007-14]

2017年多治見から移住
大湫町西区
須山秀樹さん
教子さん

Q: 大湫に移住しよう!と決められたわけは?

秀樹: 火田仕事もいいなーと、思うようになって

教子: 田舎暮らしがしたいなーと思い、あこがれみたいな感じかな

Q: この家は、どうやって見つけたのですか?

教子: たまたま見たテレビの「ご縁です」がきっかけです。紹介された大湫を見て、あっいいいなーと思い、「おたかや」で情報を聞いて、転入対策委員の方に連絡して、もらい、ここを紹介していただきました。

Q: お仕事は、どうされていますか?

秀樹: 火田仕事ですね

教子: 調理関係のバイトをやっています。

Q: 回りに火田もありますね。そして、素敵な手作りクラフトがたくさんありますか? ご自身の作ですか?

秀樹: 山が近いので、動物の被害に困っている、大変ですよ。

教子: 石アートの作品づくりをしています。町の子どもたちと一緒にやっています。季節の移り変わりを素材として、木の実・枝・石等団りに、たくさんあって、困りませんよ。

Q: 地域での おつきあいは、いかがですか?

秀樹: 町の人達と一緒に交流しています。汗を流す事が多いかな。

教子: 作品づくりを通じて、仲間づくりが出来ています。切磋琢磨して、楽しんでいきます。家の前をウォーキングする人とおしゃべりがはかんで仲間が広がっていきます。

Q: 大湫は、気に入りましたか?

秀樹: まあまあでしょうね。住めば者ですね。

教子: 最初は、ちょっと不安だったけど、今は最高です。

Q: これからやりたいことなどがあれば教えてください。

秀樹: 孫の育つのが楽しみ。孫はこの自然が大好きで、よく遊びに来てくれます。孫たちが元気に育ってくれるように、力になっていきたい。

教子: もっとたくさん作品づくりをして、展示も、広げていきたい。子どもや孫と一緒に、この豊かさが自然の中で暮らしていきたくらいですね。自然でスバラシイ!!

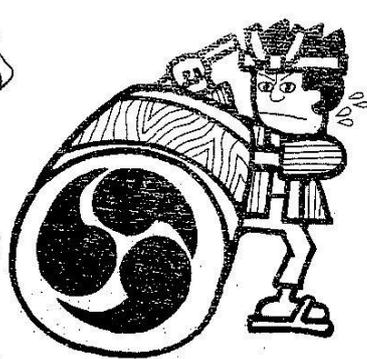
～ 転入文筆委員会 ～

お集まり会 3月 R7

太鼓は..... 3月29日(土)
9時30分からです

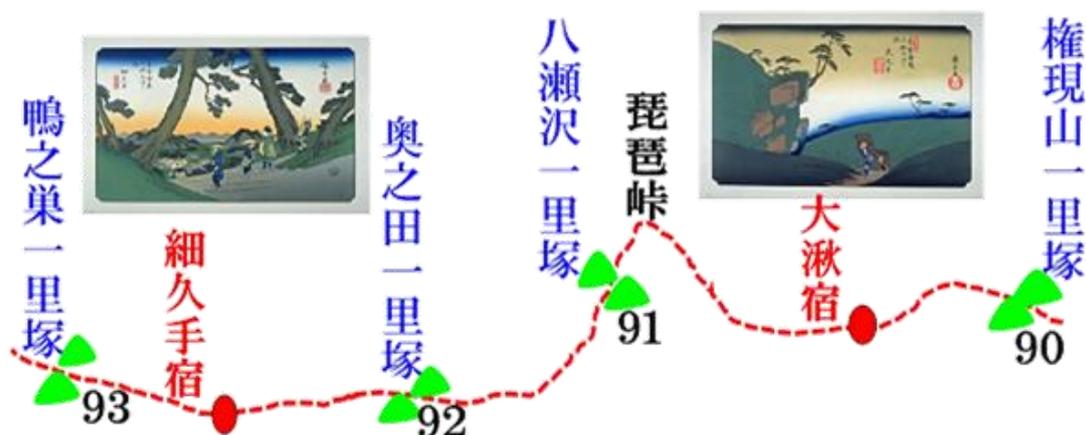
★ 天気ひきが良よかったら、^{ほる}春みつけにぶ出かけませんか。^{ちか}近ちか場で、^ほ良よいところがああたら、^お教おえて下さい。^お友とも達たちとあいあわあせて、^あ集あまってネ。

★ 床ゆかが、ちよちよと、^{つめ}冷つめたいので、^{うわ}上うわばききを、^{よう}用よう意いする
と、いいですよ。



{ 大深沢町コミュニティ
推進協議会
集まり会 }

中山道(細久手宿・大湫宿)を知ろう



一緒に勉強してみませんか

- * 地名 (細久手・大湫)の見方
- * 街道 (中山道)の見方
- * 宿 (細久手宿・大湫宿)の見方

細久手宿を知ろう		大湫宿を知ろう
令和7年 3月23日 (日) 午前9時30分～11時30分	日時	令和7年 4月27日 (日) 午前9時30分～11時30分
細久手公民館	場所	中山道大湫宿「丸森」

主催・問合せ

中山道観光ボランティアガイドの会

代表 玉置 憲政

☎ 63-2848

63-2455

(丸森)



2025(令和7)年3月

丸森だより

丸森：
旧森川訓行家住宅
国登録有形文化財
瑞浪市観光案内所

□丸森の企画

- ・2月3日～4月3日 おひな様展示
- ・3月30日(日)丸森ひな祭り
ぜんざいの提供 10:00～15:00 無くなり次第終了
*温かいぜんざいを食べに来ませんか？

□豆知識・雑学

・地域によってもさまざま、ぜんざいとおしるこの違いとは？
 関西、九州では小豆がこしあんなのがおしるこ、つぶあんがつかわれているのがぜんざい。
 では関東では、田舎汁粉や小倉汁粉など、しる気のあるものがおしるこで御前汁粉のような汁気のないものがぜんざいと区別されています。ちなみに、おしるこの歴史は、江戸時代現代のような甘味ではなくお酒のつまみとして塩味のきいたしょっぱい味付けの品として親しまれていたようです。



《お雛様フェア》



《バレンタインデープレゼント》

来場者数	町外		町内		外国関係	合計
	大人	幼小中高	大人	幼小中高		
12月度	150人	2人	30人	6人	2人	190人
1/15日迄	85人	6人	27人	12人	1人	131人
	R6,4月～	4,540人	オープン～	59,588人	前年同月比	94%

瑞浪北部包括支援センターからお知らせ

下記のように介護予防教室が釜戸コミュニティセンターにて開催されます。大湫からも是非ご参加ください。

介護予防教室「元気はつらつ塾」参加者募集！

当教室では、認知症予防やフレイル予防に効果的な脳トレ運動を行っています。簡単に誰でも安心してできる内容なので、運動が苦手な方でも気軽に参加できます。体を動かしながら脳を活性化させ、心身の健康を保ちましょう。

◆日にち 4/21・5/19・6/2・7/7・9/1・10/6・11/17・12/1・1/5・2/2・3/2 計11

回コース（いずれも月曜日）

◆時間 13時30分～14時30分

◆場所 釜戸コミュニティセンター 多目的ホール

◆対象 65歳以上の方で、大湫町・釜戸町にお住まいの方（北部圏域の方も可）

◆定員 20名（予約制）

◆内容 作業療法士とフィットネスインストラクターによる頭と体を使った楽しくできる運動

◆参加費 無料

◆持ち物 運動のできる服装、飲み物（水分補給用）

*運動の可否について主治医にご相談ください。

*事前に下記までお申込みください。（定員になり次第締め切ります。）

◎予約・問い合わせ

瑞浪北部地域包括支援センター ☎63-1015

みなおしてください

家庭ごみの出し方 第3弾！！

昨年9月号・10月号でお知らせしましたが、未だに不燃ごみ・資源ごみの出し方が守られていない時があるようです。

例えば直近では1月の資源ごみの週に不燃ごみである電気ポットが2台出されていたり、2月の不燃ごみでは旧の不燃ごみ袋で2袋が出されて取り残されていたりしておりました。

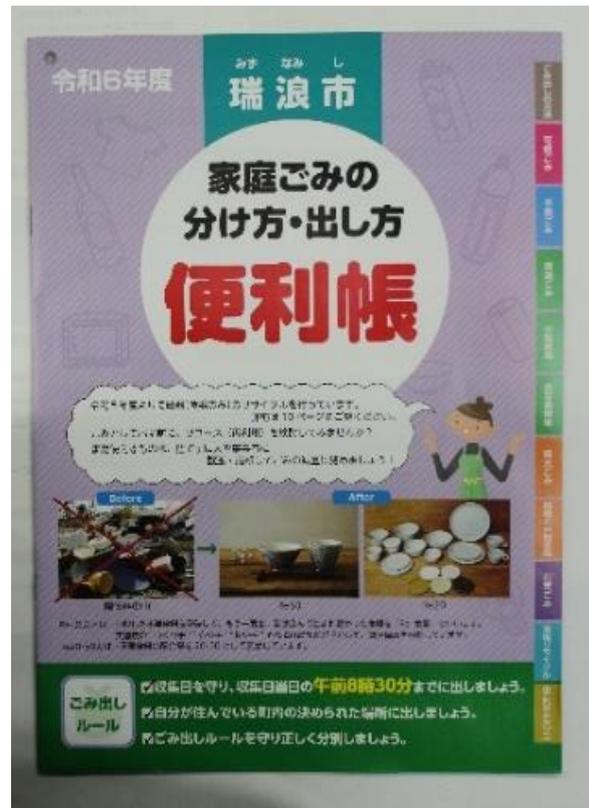
出し方を守っていただかなければ、当番さんやご近所の迷惑となります。

毎年、市より

**「家庭ごみの分け方・出し
方便利帳」**が配布されています。

熟読・活用していただきますよう

お願いします。



公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” 《3月のひよもの活動》 『あしぶみラダー』 北部地域包括支援センター 持ち物：上履き 日 時：3月5日（水）10:00～11:00 頃迄 場 所：公民館講堂</p>
	<p>オススメ！！大湫分室の本 『一冊でつかむ 日本のしきたり』 永田 美穂/監修 河出書房新社/出版 年中行事や生活の中のしきたりを、わかりやすく紹介します。 新しい気づきがあるかも。 1月の利用者数：7人 貸出冊数：19冊</p>
	<p>デマンド交通 1月利用者(大湫～日吉東部) 24便 延29名(稼働率21.1%)</p> <div style="border: 1px solid black; background-color: #fff9c4; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>皆さん、たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>○「人間国宝 加藤孝造 追悼展」 日時：11月30日～3月16日まで 場所：岐阜県現代陶芸美術館 多治見市東町 4-2-4 ○「横井照子 静けさの中の躍動」展 会期：2月19日（水）～7月21日（月・祝日） 会場：横井照子ひなげし美術館 場所：恵那市大井町 2632-115 一般財団法人 横井照子ひなげし美術館 1枚で2名まで入場出来る招待券が1枚あります。 公民館までどうぞ</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール 3月のパトロール予定者 上旬：須山 秀樹 ・棚橋 雅美 下旬：三輪 正夫 ・松浦 大哲</p>

区長日記

先月は「10年に一度の寒さ」と言われるように、日本中が冷凍庫にすっぽり入ったようなどても厳しい寒さと積雪に見舞われました。大きな被害もなく安心しました。そして、大雪にはしゃぐ子ども達を見ていると、ふと子どもの頃の思い出がよみがえりました。冬に雪が今年のように積もるのは当たり前のことで、小学校から帰ると竹スキーやソリを持ってゲレンデ（畑や山に行く坂道など）に滑りに行きました。

また大雪の時などバスが登って来ないこともあり、釜戸中学校には歩いて行きました。大人の中にはスキーを履いて通勤される方もいました。現在では考えられないような光景ですが、これも地球温暖化の影響でしょうか。便利さと裏腹に環境問題が深刻化しています。リニアのトンネル掘削工事による問題も広義によれば同様です。トンネルへの二次注入（本注入）の可否についての判断時期は、4月以降との説明ですので注意深く見守っていききたいと思えます。

令和の年度夢づくり交付金事業「旧小学校グラウンド上法面の足場設置作業」につきましては、2月9日（日）を予定していましたが積雪と寒さの影響により3月23日（日）に変更しました。是非ご協力いただきますようお願いいたします。この事業は、地域の課題解消や活性化のための事業に対して、市より夢づくり地域交付金が交付されるものです。提案がありましたら各区長まで申し出ください。

年度末はまとめの時期であると同時に新たな年度への準備の時期でもあります。この1年間の成果を振り返ると同時に、次年度での成長へつながる課題を見つめてみる大切な「節目」のときとして意識できるといいなと思えます。

瀬瀬

2月7日 定例区長会・幹事会

14日 臨時区長会・幹事会

15日 第2回青少年市民会議総会

19日 第2回公民館・丸森運営委員会

20日 環境審議会

28	27	26	25	23	22	20	17	16	12	9	7	5	3	2	日	令和七(2025)年三月行事予定
金	木	水	火	日	土	木	月	日	水	日	金	水	月	日	曜	
大湫町長寿会総会	広報委員会	幼・小・中終業式	釜戸小学校卒業証書授与式 「若竹屋閉店」	彼岸明け 夢づくり交付金「法面整備作業」	大人の社会見学 福井「恐竜博物館・永平寺」	春分の日	彼岸入り	雄白稻荷神社初午例祭	大湫町民ゴルフ大会	春季奉仕作業・各区総会	区長会・幹事会	確定申告 リ・アップ「ひよも」「あしづみラダー」	財産区全員協議会	神田区 初午	予 定	
不燃ゴミ：3/6（木） 資源ゴミ：3/19（水）																

春季全国火災予防週間・全国山火事予防運動（1日～7日）

この時期は、空気が乾燥し風の強い日も多くなります。火災の怖さは延焼による近隣への被害の拡大です。お出かけ前、お休み前には火の元を確認!!



編集後記

二月は節分寒波と言われ、連日の積雪。昨年は雪かきをした覚えがない分、今年には二年分の雪かきをしたような気がします。

三月は年度末であり、新年度に向けての準備の月でもあります。また、出会いと別れの月でもあります。

①

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 2024（令和7）年3月1日 瑞浪市大湫町422-1 ☎0572-63-2360
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真
宗昌寺境内